長岡京カルチャーカレッジ　文学講座

源氏物語を読む ～花散里の巻～

源氏物語は 54 の巻から成り立っています。長い巻もあれば、短い巻もあります。そのなかで最も短い巻は、花散里(はなちるさと)の巻です。短い理由は、講座で説明します。

その巻を全５回にわたり、通読します。現代語訳と頭注が付いたテキストを使います。全部で５ページしかありません。一回につき、１ページずつ読んでいきます。古文を読みながら、当時の習慣や儀礼など、はじめての方にもわかりやすくお話します。

この巻に登場する人物は、光源氏を除くと、この巻で初めて登場する人たちばかりなので、それまでの人物関係などを知らなくても、理解できます。

花散里の巻は、梅雨の季節の、ある一夜の出来事を取りあげています。六月・七月の文学講座にふさわしい読み物です。

●会　場：長岡京市中央生涯学習センター　６階・創作室１

●日　時：第１回　平成25年６月２日（日）
第２回　平成25年６月16日（日）
第３回　平成25年６月30日（日）
第４回　平成25年７月14日（日）
第５回　平成25年７月28日（日）
各回とも 14：00 ～ 15：30（受付は 13:30 から）

●講　師：岩坪　健氏（同志社大学文学部教授）

●受講料：2,000 円（資料代含む）※6 月２日以降は返金できません。

●定　員：50 名（申込みは先着順・定員になり次第締め切り）

【申込み】

平成 25 年５月５日（日）10：30 より受付
電話・FAX または、直接来館にて申込み
電話:050-7105-8500 ／ FAX：050-7105-8504

主催：長岡京市中央生涯学習センター
（指定管理者：大阪ガスビジネスクリエイト株式会社）